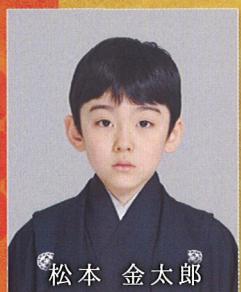


伝統芸能の夕べ特別公演

歌舞伎、狂言、日本舞踊の

花形若手による名作の競演！



- 一、三番叟
尾上菊之丞
茂山逸平
- 二、二人椀久
市川染五郎
尾上右近
- 三、連獅子
河竹黙阿弥作
市川染五郎
松本金太郎
尾上右近
中村鷹之資

11月30日[水] 開場18:00 / 開演18:45
高知市文化プラザかるぽーと〈大ホール〉
全席指定 S席(1・2階)10,000円 A席(3階)7,000円

主催:公益財団法人高知市文化振興事業団 / 製作:ごふく美馬

助成:一般財団法人自治総合センター / 本公演は宝くじの助成を受けて実施します。



一、三番叟

三番叟 菊之丞
三番叟 逸平

お正月や劇場のこけら落としなど、特別な時に上演される三番叟（大蔵流）

では三番三とも）は、能楽における式三番「翁」の後半部分で、極めて神

聖かつ重要なものとされています。江戸時代には歌舞伎にも取り入れられ

「操り三番叟」「舌出し三番叟」「雛鶴三番叟」など数々の三番叟物が現在

も上演されています。日本舞踊と狂言の新たな可能性を求める逸青会の二

人が、本公演のために新たに創り上げる莊重かつ飄逸な寿ぎの一幕です。

二、二人椀久

椀屋久兵衛 染五郎
松山太夫 右近

大阪の豪商・椀屋久兵衛は遊女松山と深く馴染んで豪遊の末、勘当を受け

て座敷牢に入れられてしまいます。心乱れた椀久は牢を抜け出し彷徨う

うち松山の幻が現れ、二人は互いに募る想いを搔きくどいて華やかに舞い

ますが、終には夢醒め、一人残された椀久は寂しさに打ちひしがれ、倒れ

伏すのでした。超絶技巧の三味線にのせて染五郎・右近が緩急自在にみせ
る夢幻の世界にご期待下さい。

三、連獅子

狂言師右近 染五郎
後に親獅子の精
狂言師左近 金太郎
後に仔獅子の精
僧遍念右近
僧蓮念右近
鷹之資

歌舞伎の代表的なジャンル「松羽目物」の中でも屈指の人気を誇る名作。

前半の見どころ「獅子の子落とし」では、甘えてすがる仔獅子をあくまで

冷たく蹴落とす厳しさと我が子を案ずる親心の両面を演じ分け、やがて

勢い良く駆け登つて来る仔獅子との感動の再会となります。後半は獅子の

精となつて勇壮な狂いを見せ、目出度く舞い納めます。親子であると同時に

師弟である染五郎・金太郎父子が自らの芸道を獅子の姿に重ねて演じ

感動の嵐を呼ぶ必見の名舞台！

高知でもお馴染み「逸青会」の菊之丞・逸平による最新オリジナル『三番叟』、染五郎が人気沸騰中の右近を相手に「究極の狂おしい恋」を踊り抜く『二人椀久』、そして染五郎・金太郎父子が本邦初演で挑む家の藝『連獅子』という至高の三演目。

〈チケットの取り扱い〉

全席指定 S席(1・2階)10,000円 A席(3階)7,000円

8/13
(土)
発売開始

- かるぽーとミュージアムショップ 088-883-5052
- 高新区プレイガイド 088-825-4335
- 高知大丸プレイガイド 088-825-2191
- ローソンチケット Lコード63547

〈お問い合わせ〉

公益財団法人高知市文化振興事業団
TEL 088-883-5071
<http://www.bunkaplaza.or.jp>

